

がん対策の推進について



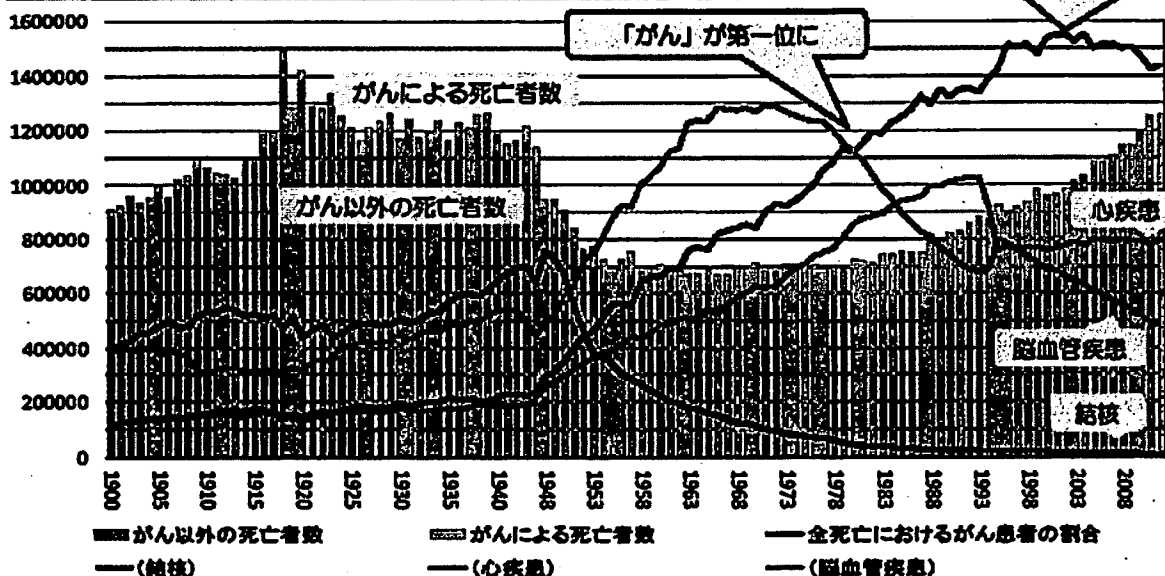
滋賀の健康を考える双子の妖精
「しがのハグ&クミ」

全国の状況

がん死亡者数と全死亡者に対する割合

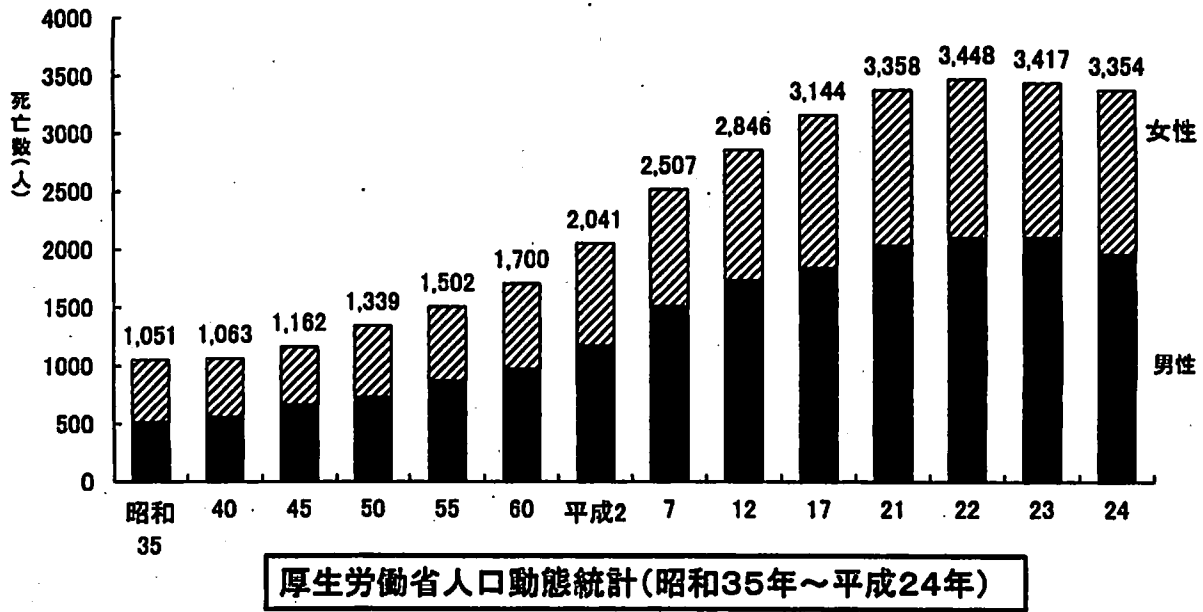
男性:54%、女性:41% → “日本人の2人に1人ががんになる”
年間罹患患者数推計70万人

約3人に1人ががんで死亡
(年間死亡者数約35万人)

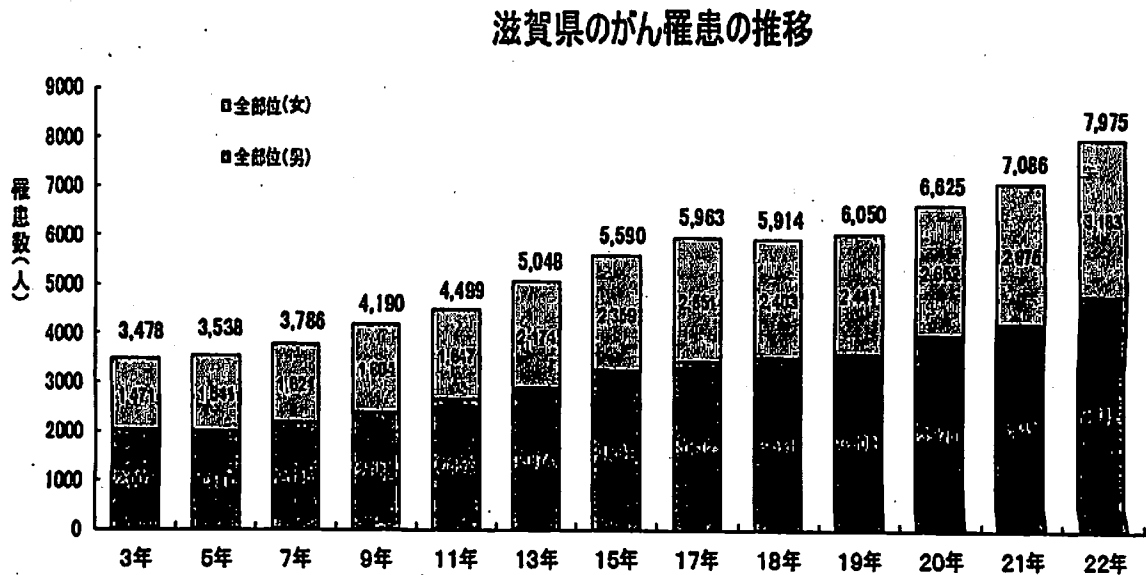


出典 平成24年(2012)人口動態統計(確定数)の概況

滋賀県のがん死亡数の推移



滋賀県のがん罹患数の推移



* 上皮内がんを除く

滋賀県におけるがん登録 平成3年～平成22年 標準DBS集計(平成25年1月末現在)

がん対策のこれまでの経過

国

- ◇平成18年6月
がん対策基本法成立
- ◇平成19年4月
がん対策基本法施行
- ◇平成19年6月
がん対策推進基本計画策定
- ◇平成24年6月
(新)がん対策推進基本計画

本県

- ◇平成20年12月
滋賀県がん対策推進計画
(計画期間：平成20年度～平成24年度)
- ◇平成25年3月
滋賀県がん対策推進計画改定
(計画期間：平成25年度～平成29年度)
- ◇平成25年12月27日施行
「滋賀県がん対策の推進に
関する条例」

滋賀県がん対策の推進に関する条例

平成25年12月27日施行

- がんの予防と早期発見の推進(第7条-第10条)
受動喫煙の防止、受診機会の確保、がん教育等
- 質の高いがん医療の提供の推進(第11条-第15条)
医療従事者の確保、提供体制の整備、在宅医療の推進等
- 患者・家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上(第16条-第19条)
緩和ケアの推進、相談支援体制の充実、情報収集等
- 患者・家族を支える社会の構築(第20条-第22条)
就労支援、小児がん患者への支援、がん教育等
- がん対策の総合的な推進(第23条-第27条)
がん登録の推進、県民理解の促進等

がんの予防と早期発見

早期発見

- がん検診受診率・精検受診率の向上
- 市町におけるがん検診の体制整備

目標値：がん検診受診率の向上

平成22年度

平成29年度

胃がん……27.9%
肺がん……16.3%
大腸がん……24.0%
乳がん……29.3%
子宮がん……29.2%

各がん検診
50%



- ・受診率向上キャンペーン
- ・無料クーポン配布
- ・コールリコール等

がん検診
愛する家族への
贈りもの



質の高いがん医療の提供の推進

国分	(国指定)がん診療連携拠点病院	(県指定)がん診療連携支援病院
都道府県	滋賀県立成人病センター	大津市民病院
大津	大津赤十字病院	草津総合病院
湖南	県立成人病センター	済生会滋賀県病院
甲賀	公立甲賀病院	
東近江	滋賀医科大学医学部附属病院	近江八幡総合医療センター 東近江総合医療センター
湖東	彦根市立病院	
湖北	市立長浜病院	長浜赤十字病院
湖西	(大津赤十字病院が担当)	

◇(県指定)滋賀県がん診療連携拠点病院

滋賀医科大学医学部付属病院、県立成人病センター

◇(県指定)滋賀県がん診療高度中核拠点病|滋賀医科大学医学部付属病院

◇(県指定)滋賀県がん診療広域中核拠点病|大津赤十字病院

滋賀県がん診療連携協議会
(事務局：県立成人病センター)

企画運営委員会

緩和ケア推進部会、研修調整部会、診療支援部会、がん登録推進部
会、地域連携部会、相談支援部会



患者・家族の苦痛の軽減と 生活の質の向上

がんサロン

ピアカウンセリング
体験者があなたの気持ち
に寄り添います。

開催場所	サロン名
大津赤十字病院	ながら一福
滋賀医科大学医学部附属病院	ゆらり
滋賀県立成人病センター	笑顔
公立甲賀病院	ゆかい(癒会)・こうが
彦根市立病院	りらく彦根
市立長浜病院	きらめき長浜
高島市民病院	ほっと湖西



がん相談支援センター

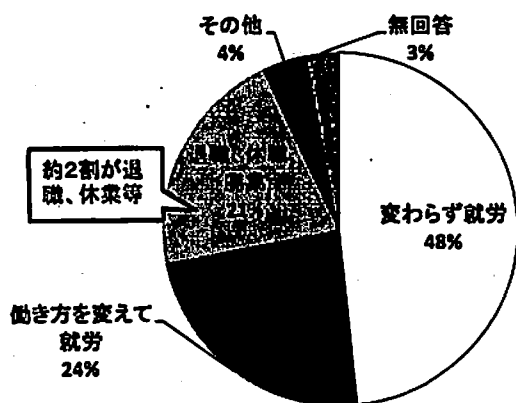
病院名	電話番号
大津赤十字病院	077-522-4131(代表)
滋賀医科大学附属病院	077-548-2859
滋賀県立成人病センター	077-582-8141
公立甲賀病院	0748-65-1641
彦根市立病院	0749-22-6050(代表)
市立長浜病院	0749-68-2354



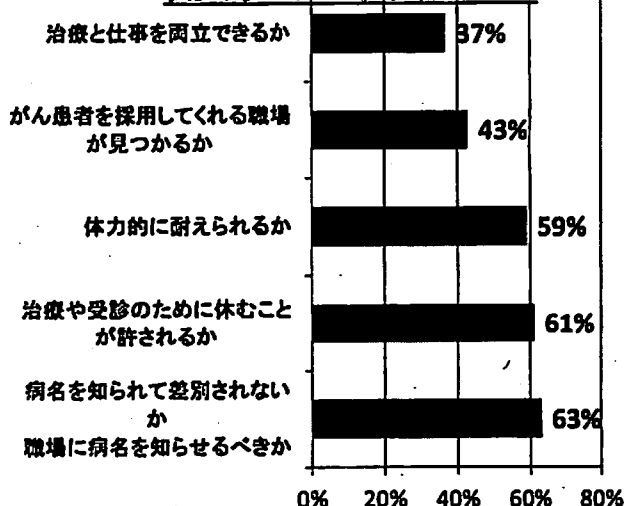
まずは相談を!!
看護師、医療ソーシャル
ワーカーなど、様々な
悩みに対応します。
相談は無料、どなたで
も相談できます。

患者・家族を支える社会の構築

がん患者の就労の現状



働くうえで不安なこと



滋賀県がん患者就労実態調査 H25年6月

がん対策の総合的な推進

がん登録

◇「がん登録等の推進に関する法律」

平成25年12月13日公布

(3年以内施行)

◇全国がん登録

- ・全国がん登録データベースの整備
- ・情報の収集、記録及び保存等
- ・情報の利用及び提供
- ・権限及び事務の委任
- ・情報の保護等

◇院内がん登録等の推進

◇がん登録等の情報の活用

＜滋賀県のがん登録の現状＞

- ・S44年～地域がん登録実施
- ・H18～標準システム導入
- ・H23年 22病院届出
- ・「生存中の登録」75%

滋賀県がんと向き合う週間

◇毎年2月4日～2月10日

①2月2日「がんと向き合うフォーラム」

がん対策推進議員連盟主催

東近江市八日市文化芸術会館

②2月4日～7日「がん患者作品展」

滋賀医科大学附属病院、滋賀県がん患者
団体連絡協議会主催

③知事会見バックパネル掲載 2月4日

④2月7日「がん検診街頭啓発」

大津駅前、西武大津ショッピングセンター

⑤BBC「県政週刊プラスワン」放送 県主催

(仮題)がんになっても『生活の両立』

平成26年2月8日 (再放送)2月9日(日)

⑥2月11日「滋賀県がん医療フォーラム」

滋賀県がん診療連携協議会主催

ピアザ淡海ピアザホール

⑦がん検診啓発横断幕掲示

浜大津アーカス横の歩道橋に設置

◇広報プラスワン(3,4月号)掲載予定

～「がん」を理解し、前向きに、支え合う社会へ～

一人ひとりが

①がんに関心

②正しく理解

③前向きに行動

がん医療への夢

- ・共に闘い、共に人生を歩んでいきたい。
- ・転移再発終わりのない治療。経済的にもやさしい社会を！
- ・あせらず、あきらめないゆっくりとね。
- ・患者が笑顔ですごせる社会を！
- ・お金の有無に関わらず必要な治療が受けられるような社会に！
- ・がんと共に、日々を大切に家族と共に生きてゆきたい。
- ・がん＝死でない。あきらめず、前向きに希望を持って頑張りたい。
- ・がんと上手に共生する。
- ・自分にとって納得のいく医療が誰でも受けれる社会
- ・がんと仲良くなること、こわがらないこと。がんになったら明るく戦おう
- ・私はがんであることを普通に言える世の中に
- ・自分らしく生きるための医療を！
- ・今やがんは治る病気。いっしょに共に生きる。
- ・がんも普通の病気と同じ
- ・患者の負担にやさしい医療を！
- ・納得がいく話し合いが持たたい。医療者、家族、行政、患者と
一緒に頑張る。
- ・どんな小さな不安心配も気楽にいえる医療側であって欲しい。

「患者力」の向上



がん医療へ声届け

患者家族200人集う

平成25年8月24日(土)

患者会主催

「がん患者大集会」

総合的ながん対策の推進

資一健福2

健康長寿課
内線 3616

【H26年度: 予算額 282,683千円(うち基金120,216千円)】

2人に1人ががんになる時代
～がんをよく知り、支えあい、ともに生きる滋賀を目指して～

滋賀県がん対策推進基金の創設(総額1億円)

「滋賀県がん対策の推進に関する条例」(H25. 12. 27施行)
「滋賀県がん対策推進計画」(第2期計画: H25年度～H29年度)



1 がんの予防と早期発見(予算額: 28,163千円)

- がん対策情報サイトの開設
- マスメディアを活用した広報啓発
- がん検診受診率向上対策、検診事後調査、精度管理の充実

2 質の高いがん医療の提供の推進(予算額: 144,812千円)

- がん診療連携拠点病院等の機能強化
- 遠隔病理診断体制の整備
- がん診療人材育成、がん登録の充実

3 患者・家族の苦痛の軽減と生活の質の向上(予算額: 2,891千円)

- がん体験者による支援(ピアカウンセラー養成等)
- がんサロンにおける患者間交流
- 患者力向上のための講演会・情報発信

4 患者・家族を支える社会の構築(予算額: 4,852千円)

- がん患者就労支援(支援関係者への研修)、医療と職場の連携促進
- 小児がん患者支援、がん教育の推進
- がん普及啓発の促進 ～がんと向き合う週間 2/4-2/10～

5 がん対策の総合的な推進(予算額: 101,965千円)

- がん対策推進協議会の開催等
- 民間団体等が取り組む自主事業への支援

滋賀県のがん対策について ～がん対策の更なる推進に向けて～

社会の動向と問題意識

がん罹患する人が年々増加する中、がんの予防および早期発見、がん患者とその家族の身体的・精神的苦痛、経済的負担その他社会生活全般にわたる苦痛を軽減するための支援等、がん対策の一層の推進が必要で、「滋賀県がん対策の推進に関する条例」の制定を契機に重点的に進めます。

●社会的な状況

- がんは死因の第一位：【滋賀県：3,400人以上(H23)】
- 医療の進歩により、がんは長く付き合う慢性病へと変遷
- 患者、家族の、不安感など療養上の負担が大きい

平成25年12月27日
施行

●県の取り組み

- 「滋賀県がん対策の推進に関する条例」の制定
- 「滋賀県がん対策推進計画」の基づき施策を計画的に推進
【第2期計画：平成25年度～29年度】

条例の推進

事業の取組「5つの視点」

- ◆「滋賀県がん対策の推進に関する条例」の趣旨に沿って推進。

●がんの予防と早期発見

受動喫煙の防止、受診機会の確保、がん教育等

●質の高いがん医療

医療従事者の確保、提供体制の整備、在宅医療の推進等

●患者・家族の苦痛の軽減と生活の質の向上

「患者力」向上、緩和ケアの推進、相談支援体制の充実、情報収集等

●患者・家族を支える社会の構築

就労支援、小児がん患者への支援、がん教育等

●がん対策の総合的な推進

がん登録の推進、県民理解の促進等

今後の「がん対策」の進め方

これまで一般施策

『公助』の取組を推進

- ・医療提供体制等の基盤整備

基金事業

『共助』の取組を推進

- ・患者力の向上、就労支援等

目指すところ

- ◎がんによる死亡者の減少
- ◎患者・家族の苦痛軽減と療養生活の質の向上
- ◎患者・家族の安心を支える社会の構築

「滋賀県がん対策推進基金」による取り組み

～ともに支え取り組む滋賀のがん対策～

基金の取組「3つのポイント」

①「患者力」の向上
～当事者の生活・活動を支援～

②生活と治療の両立
～就労等の支援～

③主体的な取組の促進
～予防と検診～

みんなが取組を推進

行政中心から
民間主導へ

具体的な展開

「患者力」の向上

- がん体験者による支援（ピアカウンセラー養成等）
- がんサロンにおける患者間交流
- 患者力向上のための講演会・情報発信 等

生活と治療の両立

- がん患者への就労支援（支援関係者への研修等）
- 医療と職場の連携促進
- がんと向き合うための啓発 等

主体的な取組の促進

- 民間団体や事業所の取組を支援
- 市町が行う効果的な取組を支援
- 検診体制強化のための支援 等

「滋賀県がん対策推進協議会」等の
関係機関の意見を聞きながら、具体的な事業を展開